



9/8 やったぞ 全国制覇！

先月8日～10日に総合運動公園ソフトボール場などで第6回全日本エルダーソフトボール大会が開催され、地元代表として出場した安城クラブが見事に初優勝を飾りました。

35歳以上の女子選手により行われる同大会に、全国から41の強豪チームが集結。安城クラブはトーナメントを次々と勝ち抜き、決勝へ。10日に行われる予定だった福岡県代表チームとの決勝戦が台風のため中止となり、両チーム優勝となりました。

監督の神谷恵子さんは、「選手全員が一丸となって戦いました。チームワークの勝利です。投打がうまくかみ合いました。地元で優勝できて本当にうれしく、夢のようです」と優勝の喜びを話していました。



安城町と古井町地内にまたがる神ノ木遺跡の発掘調査の現地説明会が開催されました。今回の調査で、古墳時代の^{たてあな}竪穴住居や市内で初めてとなる室町時代の集落跡などが見つかりました。また、鳥の絵が描かれた弥生時代後期のつぼなども出土し、約150人の参加者の中には、説明に耳を傾けながらメモをとる姿も見られました。

9/8

神ノ木遺跡で現地説明会開催

わがまち フォト グラフ



9/10 お年寄りは市の宝

市内最高齢の藤井町の富田勘一さんなどのお宅へ市長が訪れ、ご長寿のお祝いに花束などを手渡しました。「好き嫌いをせずに家族と同じものを食べる」と長寿の秘けつを話す満103歳の富田さん。いつまでもお元気でお過ごしください。

9/2

楽しく遊んで気持ちも健康



市保健センターで健康フェスティバルが開催され、約6400人の親子連れなどにぎわいました。体力チェックや栄養コーナーなどの健康に関する様々な催しのほか、童謡コンサートや風船パフォーマンスなども行われ、参加者は、健康づくりの知識を学びながら、楽しい一日を過ごしました。

8/25 夏の終わりに踊りの輪

8月25日・26日に総合運動公園で市民盆踊りの集いが行われ、家族連れや浴衣姿の若者など約5500人が「安城七夕音頭」などに合わせて盆踊りを楽しみました。



8/24

きれいな水辺を取り戻そう



東尾地区の皆さんなど約100人が、きれいな水辺を取り戻そうという願いを込め、西鹿乗川にニシキゴイの稚魚約2万匹を放流しました。同地区は、今年度の生活排水対策モデル地区に指定され、このほかにも様々な生活排水浄化活動を行っています。

8/25 おいしいジャムに ニュートンもびっくり

安城東部小学校でりんごジャムづくりが行われました。同校には、ニュートンが万有引力の法則を発見したというりんごの木から分枝した「ニュートンりんご」があります。これは、同校の創立80周年記念に東京大学理学部附属植物園から枝を譲り受けて接ぎ木したもので、極めて希少なものです。今年度の総合的学習で4年生が一生懸命世話をし、約70個の果実を実らせました。この日はお母さんたちも参加し、みんなで作ったジャムをさっそく味見すると、参加者からは「すごくおいしいね」などの声が聞かれました。



9/8 ひまわり畑で笑顔満開

榎前町宮下地内で「ミス七夕とひまわりを写す会」が行われました。会場となったひまわり畑は、ごみ埋立処分場の跡地に地元の皆さんが育てたもの。参加者は、咲き誇るひまわりをバックにミス七夕の笑顔をカメラに納めていました。ほかにもグラウンドゴルフ大会や写生大会なども行われ、たくさんの人出でにぎわいました。

